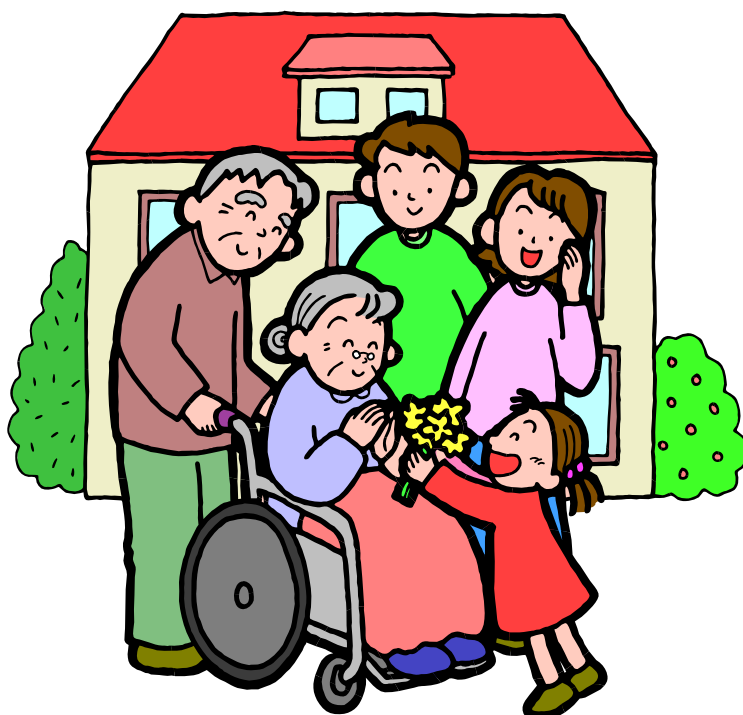


北海道福祉のまちづくり表彰

令和元年度

北海道福祉のまちづくり賞 受賞事例集



障がいのある人やお年寄り、赤ちゃんを連れた人など

みんなにやさしいまちづくりを進めましょう！

北海道福祉のまちづくり表彰は、平成10年「北海道福祉のまちづくり条例」の施行の年にスタートし、今年度で21回目を迎えました。福祉的配慮に優れた優良事例を広く道民や関係事業者に紹介し、普及啓発を図ることを目的に実施しています。

公共的施設などの整備、障がい者や高齢者等の自立・社会参加の支援活動、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具の製作を奨励するべく3部門構成で募集を行い、「福祉のまちづくり」を推進しています。

今年度は、公共的施設部門11件、活動部門8件、福祉用具部門6件の御応募をいただいた中から、学識経験者、福祉・建築・市民活動等の有識者で構成する懇談会による意見聴取等を経て、公共的施設部門2件、活動部門3件、福祉用具部門2件、計7件を北海道福祉のまちづくり賞に選定しました。

令和元年度(2019年度) 北海道福祉のまちづくり表彰の概要

1 趣 旨

誰もが安心して暮らすことができるような「福祉のまちづくり」を進めるため、福祉的配慮に優れた公共的施設等の所有者・設計者、障がい者等を支援するための活動を行っている団体及び障がい者等の自立支援や介助者の負担軽減を図る福祉用具・製品等の製作者を表彰します。

2 主 催

北海道

3 後 援

札幌市、北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会

4 対 象

○ 公共的施設部門(福祉的配慮に優れた公共的施設等)

北海道福祉のまちづくり条例に規定する公共的施設等(※)で、道内に所在し、平成28年(2016年)7月1日から令和元年(2019年)6月30日までに完成したもの。

※ 多数の人が利用する病院やスーパーマーケット、サービス付き高齢者向け住宅等の建築物、公共交通機関(駅舎等の施設及び車両)、公園など

○ 活動部門(障がい者・高齢者等の自立・社会参加支援活動)

北海道福祉のまちづくり条例の趣旨に基づき、障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動。

○ 福祉用具部門(福祉用具、製品等)

道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)。

5 応募方法

所定の応募用紙を提出。他薦も可。

6 募集期間

令和元年(2019年)5月7日(火)～令和元年(2019年)7月8日(月)

7 北海道福祉のまちづくり懇談会構成員(五十音順)

佐藤 克之 北翔大学大学院人間福祉学研究科 教授

三瓶 徹 社会福祉法人 北海長正会 理事長

白石 淳 北海道医療大学 看護福祉学部 教授

牧野 准子 障がい当事者講師の会 すぷりんぐ 代表

山本 明恵 特定非営利活動法人 さっぽろ住まいのプラットフォーム 理事長

8 懇談会経過等

第1回懇談会 8月7日(水)

公共的施設部門現地確認 8月19日(月)、26日(月)、9月6日(金)

第2回懇談会 9月9日(月)

表彰式 10月23日(水)

9 お問い合わせ先

北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL 011-231-4111 (内線25-614) / FAX 011-232-4070

令和元年度北海道福祉のまちづくり表彰（公共的施設部門）
北海道福祉のまちづくり賞

JA北海道厚生連 特別養護老人ホーム摩周



【多様な機能を有効活用した地域の拠点として】

町立の養護老人ホーム及び地域交流ホールと併設し、また地域交流ホールは所有者が経営する病院ともつながっており、多様な機能を備えた建物となっている。

条例に基づく整備基準に適合し、エントランスホールや廊下、各ユニットの生活空間などは全体的にゆったりとしたつくりとなっており、廊下や浴室は弾力性のある床材を使用し、停電時には自家発電設備が稼働し照明と暖房が使用できるなど利用者の安心・安全に配慮されたものとなっている。

また、地域のボランティアの人たちとの交流を大切にし、福祉避難所の指定を受け防災訓練を地域住民と行うなど、併設するそれぞれの機能を有効活用し町民にとって安心して暮らすことのできる拠点となっていることが高く評価された。



エントランスホール



共同生活室



居室

受賞者の声

ご利用者それぞれに応じた支援と一人ひとりの尊厳を尊重し、心豊かな「その人らしい暮らし」を大切にするという理念のもと施設を建設しました。この賞を励みに、更に安心して暮らせる地域社会づくりに貢献して参ります。

所有者：北海道厚生農業協同組合連合会
設計者：株式会社山下設計北海道支社
所在地：川上郡弟子屈町2丁目3番7-2号

医療法人社団豊武会

幌東病院



【季節を感じる空間づくりを意識した生活の場としての病院】

慢性期病院では、在院日数が一般の病院に比べて長期にわたるため、生活の場としての環境整備が重要である。当該施設は、温暖な夏季には中庭やテラスなど外に出ることができるつくりとなっており、一方、寒さが厳しい冬季では外部を感じることもできるラウンジやデイルームなどで季節を感じる空間づくりとなっている。

また、理事長と職員、当事者が綿密な打ち合わせを行い、各所にオリジナルな工夫をし、ユニバーサルデザインの考え方で必要とされる連携協働の実践を行っていることが高く評価された。



エントランスホール



廊下、中庭



多目的トイレ

受賞者の声

当院は今年創立61年の療養型病院です。未曾有の高齢社会を生き抜き、天災時のライフラインも含め地域の安全を守る為「ここがあるから安心」と思われる、そんな町の象徴のような病院を目指しています。

所有者：医療法人社団豊武会

設計者：株式会社アトリエブंक

所在地：札幌市白石区本郷通7丁目南4番30号

障がい当事者講師の会 すぷりんぐ



【障がい当事者自らが共生社会実現のために】

障がい当事者の講師養成講座を受講した修了生の有志が、同じ思いで受講した仲間が個々で活動するよりも協力して活動することができないかと考えたことがきっかけで設立した。障がいのある方のファッションショーや研修会などを企画運営し社会に発信している。

障がい当事者自らが自分たちができることを見出し、共生社会の実現のための活動を行っていることが高く評価された。



学生とのファッションショー



研修会



交流会

受賞者の声

障がいがあっても出来ることは、たくさんあります。知って頂くことで理解に繋がると考え、仲間と研修会やイベント等を開催してきました。大変なことも多かったのですが、賞をいただけて嬉しく光栄です。活動の励みになりました。

令和元年度北海道福祉のまちづくり表彰（活動部門）
北海道福祉のまちづくり賞

ボランティア・グループ 「ムービー北海道」



【映画をみんなで観ようを合言葉に】

日本映画に字幕を付けた作品を全国各地で上映することとなり、協力の要請があったことをきっかけに設立した。

「映画をみんなで観よう」を合言葉に、聴覚障がいや視覚障がいのある方も同じ場面で泣き笑い、一緒に映画を楽しめるよう日本映画に字幕や副音声をつけて上映する活動を行っており、手話や指点字の学習会も行っている。

平成2年から活動を始め、長期にわたって活動していることも高く評価された。



字幕作業



副音声作業



リハーサル

受賞者の声

どこでも、いつでも、誰もが、共に映画を味わえる場を多くするという初心の夢を忘れることなく、これからもそれぞれが、一杯自立を目指して活動を続けていきます。

所在地：札幌市西区八軒5条西10丁目1番地40-102

令和元年度北海道福祉のまちづくり表彰（活動部門）
北海道福祉のまちづくり賞

認定特定非営利活動法人 函館視覚障害者図書館



【誰もが等しく情報を取得するために】

視覚障がい者や高齢者等への情報支援のため、点字図書や録音図書の貸し出し、音声パソコンを使った視覚障がい者へのパソコン指導及び代読、代筆、機器の取扱説明など生活に必要な情報を提供し、日常生活のサポートを行っている。

その他、広く市民のボランティアを募集し、音訳・点訳等の養成講座を行うなど、誰もが同質同量の情報が取得できるよう幅広く活動を行っていることが高く評価された。



貸出



パソコン教室



ボランティア講習

受賞者の声

視覚障がい者や高齢者等への情報提供活動を点訳・音訳だけでなくパソコン教室の開催等も行っています。利用者の希望の多い代読や代筆等も展開している当館の活動にご理解下さり感謝申し上げます、今後の励みといたします。

所在地：函館市若松町33番6号 函館市総合福祉センター内

浴槽見守りセンサー



【入浴中の事故を防止する見守りセンサー】

入浴中の死亡事故の多くが高齢者の溺死であり、入浴中の温度、水圧の影響などにより、意識障害が発生することが原因とされている。

こうした事故を防止するため、入浴中の呼吸・脈拍の異変をいち早く感知し、家族や介護職員などに報知するとともに、浴槽の水を自動的に排水するセンサーを開発した。

高齢者の安全な入浴に資する機器として高く評価された。



コントロール装置



入浴時

受賞者の声

現場の要望から開発をスタートして、約4年間の実証試験等を実施して昨年発売を開始しました。
このような表彰をいただき大変うれしく思っております。

製作者：株式会社メディカルプロジェクト

所在地：札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう

洗浄保湿剤 カラダキレイ



【健康寿命を維持するための洗浄保湿製品】

高齢者は、皮膚のバリアが低下し、ちょっとした外的刺激で肌が剥離することがある。これは、高齢者の健康維持に悪影響を及ぼすだけでなく、介護現場においても大きな問題となっている。

肌の汚れを落とし、潤いを保ち、保護することを目的に低刺激性の成分を使用し、肌疾患患者の洗浄にも対応できる製品を開発した。

高齢者の健康寿命の維持のほか、災害時で入浴できない場合に代替利用できることなどが高く評価された。



製品の使用



被災地での活動



受賞者の声

この商品は、高齢者向けに開発した商品ですが、近年多発する自然災害によって、入浴や水の使用が制限される環境下での汎用性にも期待がもたれています。この受賞を糧に、一層の努力をしていきたいと思っております。

製作者：株式会社アビスル・ジャパン

所在地：札幌市中央区南4条西12丁目1304-4